

九州地方の火山活動解説資料 (平成 17 年 8 月)

福岡管区気象台
火山監視・情報センター

九州地方および山口県の活火山



- ：噴火した火山
- ：活動が活発あるいはやや活発な状態にあるか、観測データに変化があった火山
- ：解説を掲載した火山
- ：その他の火山

九重山[静穏な状況 (火山活動度レベル 1)]
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

阿蘇山[やや活発な状況 (火山活動度レベル 2)]
中岳第一火口では、11 日以降、火口底の一部で赤熱現象を時々観測するなど、浅部の熱的活動がやや活発でした。

湯だまりの量は減少傾向で、11 日には約 3 割から約 2 割に減少しました。湯だまりの表面温度は 70 前後の高い状態が続いており、湯だまり内では小規模な土砂噴出が継続しています。

雲仙岳[静穏な状況 (火山活動度レベル 1)]
火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

霧島山
[御鉢 :やや活発な状況 (火山活動度レベル 2)]
御鉢では火口縁を超える噴気が観測され、やや活発な状態が続いています。

[新燃岳 静穏な状況 (火山活動度レベル 1)]
新燃岳では火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

桜島[比較的静穏な噴火活動 (火山活動度レベル 2)]
ごく小規模の噴火が時々発生しました。爆発的噴火等*はありませんでした。

薩摩硫黄島[やや活発な状況 (火山活動度レベル 2)]
31 日に火山性地震が増加しました。そのほかの火山活動に特段の変化はありませんでした。

口永良部島[やや活発な状況 (火山活動度レベル 2)]
火山性地震の発生は消長を繰り返しながらやや多い状態が続き、火山活動はやや活発でした。

諏訪之瀬島[活発な状況 (火山活動度レベル 3)]
噴火が時々発生するなど、火山活動は活発でした。爆発的噴火はありませんでした。

* 桜島では噴火活動が活発なため、噴火のうち、爆発的噴火もしくは一定規模以上の噴火の回数を計数しています。

今回の火山活動解説資料の公表は 10 月 11 日 (火) の予定です。この火山活動解説資料は気象庁 HP(<http://www.jma.go.jp/>)、福岡管区気象台 HP(<http://www.fukuoka-jma.go.jp/>) に掲載しています。

火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
阿蘇山	火山観測情報第 38 号	5 日 11 時 00 分	やや活発な状況(火山活動度レベルは 2)。 最近の火山活動評価、1 週間の火山活動状況(地震・微動、噴煙、赤熱現象等)と現地観測結果(中岳第一火口底の湯だまり量、表面温度、土砂噴出等)。
	火山観測情報第 39 号	12 日 11 時 00 分	
	火山観測情報第 40 号	19 日 11 時 00 分	
	火山観測情報第 41 号	26 日 11 時 10 分	
口永良部島	火山観測情報第 23 号	1 日 14 時 15 分	やや活発な状況(火山活動度レベルは 2)。 地震のやや多い状態が続く。火山性微動も時々発生。 8 月 18 日から火山性地震は 10 回未満の少ない状態になる。
	火山観測情報第 24 号	8 日 14 時 05 分	
	火山観測情報第 25 号	15 日 14 時 00 分	
	火山観測情報第 26 号	22 日 14 時 00 分	
	火山観測情報第 27 号	29 日 14 時 00 分	